

## トップコミットメント

# 価値ある“革新”を生み出し、 ともに成長し続ける企業グループへ



### 変化する社会とともに成長を続けるための コミュニケーションメッセージを策定

近年、地球環境や経済情勢など、私たちを取り巻く社会全体で激しい変化が続いています。中期経営計画「Gプラン2013」の初年度となった2011年度も、多くの試練に見舞われた年でした。東日本大震災やタイでの洪水などの自然災害は、人々の生活基盤を脅かすと同時に、サプライチェーンを寸断してさまざまな産業の停滞を招きました。また、欧州債務不安や急激な円高は、現在も予断を許さない状況です。

こうした環境変化の中で、「世の中に支持され、必要とされる会社」であり続けるためには、絶えず変化する社会のありようを見据え、これからの社会に求められる“価値”とは何かを、しっかりと把握する必要があります。

こうした認識のもと、2011年9月、コミュニケーションメッセージ「Giving Shape to Ideas 革新はあなたのために。」を策定し、全世界に発信しました。これは、お客様や社会の課題を共有し、その解決に貢献できる“アイデア (Ideas)”を“かたち (Shape)”にしていくという、当社グループの一人ひとりが念頭に置くべき想いを明確にするとともに、私たちを取り巻くステークホルダーの皆様に表示し、その遂行を約束するものです。

このメッセージを通じて、皆様とのコミュニケーションをさらに深めることで、その想いや願いを一つひとつ実現し、世界のビジネスシーン、ライフシーンに感動をもたらす、新たな価値を生み出していきたいと考えています。

### 事業を通じた社会への価値提供を 実現していくために

「Giving Shape to Ideas」を実践していく最大の機会となるのは、やはり製品やサービス、ソリューションの提供といった、事業活動による価値提供です。その実現のためには、お客様が抱える課題を理解し、その解決に向けて効

果的なソリューションを提案していくことが重要です。その一方で、長きにわたり蓄積してきた独自技術の可能性を追求し、社会的な課題解決に寄与する新たな製品へと進化させることも不可欠です。

こうした動きを加速するため、2012年4月、大きな組織改編を行いました。まず、液晶偏光板用TACフィルム事業と、新規事業である有機EL照明、バリアフィルム・遮熱フィルムなどの機能性フィルム事業を統合して、コニカミノルタアドバンスレイヤー(株)を発足させました。また、産業用計測機器事業と、光ディスク用ピックアップレンズなどの光学事業を統合して、コニカミノルタオプティクス(株)を発足させました。いずれも、技術シナジーや販売活動の効率化によって事業を進展させ、新しい価値を創出していくことを目的としています。

さらに、お客様の満足度を高めることで、長期にわたって良好な関係を維持し、ともに成長していこうとする「お客様関係力の強化」を全社的に推進しています。お客様にとって不可欠と感じられる「当たり前品質」の充実と、期待以上の感動を生む「魅力的品質」の創出を目指して、各社ごとに施策を具体化していきます。

## グローバル企業として CSR課題に対応していくために

「Giving Shape to Ideas」を実践する場合は、個々の事業活動にとどまらず、企業としての責任を果たす取り組みすべてにわたります。とくに、グローバルに事業を展開する企業の責任として、現在の世界が抱えるさまざまな課題の解決に取り組んでいく必要があると考えています。

例えば、地球温暖化防止や資源循環、生物多様性の保全に向けて、長期ビジョン「エコビジョン2050」を策定しました。そこに掲げた目標達成に向けて、環境配慮型商品の創出と提供を目指す「グリーンプロダクツ認定制度」を軸に、開発、生産、販売および回収・リサイクルに至る製品ラ

イフサイクル全体で環境負荷の低減を進めています。さらに、自社だけでなく、お取引先にも人権尊重や労働安全衛生などの取り組みを要請し、サプライチェーン全体の課題を解決していくCSR調達にも取り組んでいます。

また、こうした課題についてグローバルな視点で考え、柔軟な発想で解決を図っていくためには、国籍や性別などにとらわれない、人材の多様性が重要と考え、ワールドワイドな人材活用システムの構築などの施策を進めています。

2012年4月には、これらの取り組みをより積極的に推進するため、CSR推進部門と広報・ブランド推進部門を一体化するとともに、社長直轄部門としました。これは、当社グループがCSRを経営の重要な要素に位置づけていることを示しています。今後はこの新体制のもと、事業と密着したCSR活動を促進するとともに、その取り組みをステークホルダーの皆様にご理解いただけるよう、コミュニケーションを強化していきます。

## 社会とともに革新し続ける会社へ

私たちは、お客様や社会にとって価値のある製品・サービスとは何かを追求する先に、コニカミノルタの成長があると考えています。製品開発において重視されがちな世界初・世界最高といった性能も、お客様や社会にとって価値ある革新でなければ意味がありません。

お客様や社会の課題を解決し、期待以上の価値を生み出していくことが、私たちの存在意義にほかなりません。「Giving Shape to Ideas」を通じて、こうした想いを世界各国のコニカミノルタで働く一人ひとりが共有し、自覚をもって行動することで、世の中に支持され、必要とされる真のグローバル企業となることを目指していきます。

コニカミノルタホールディングス株式会社  
代表執行役社長

松崎正年